

## 実績目標(小) 1-2 : 納税者サービスの充実

<b>上記目標の概要</b>	<p>適正申告・納税を推進するため、納税者が、申告・納税を「簡単・便利・スムーズ」に行うことができるよう、広報活動を充実し、租税に関する啓発活動を推進するとともに、納税者からの問合せや相談に対して迅速・的確に対応するなど、納税者の多様なニーズに的確に対応し、納税者サービスを充実します。また、e-Taxの一層の普及及び定着を図ることなど、電子申告等ICTを活用した申告・納税を一層推進することにより、納税者の負担を軽減し、納税者の満足度を高めます。</p> <p><b>(上記目標を達成するための業績目標)</b></p> <p>業績目標1-2-1 : 広報・広聴活動等の充実  業績目標1-2-2 : 相談等への適切な対応  業績目標1-2-3 : 電子申告等ICTを活用した申告・納税の推進</p>		
<b>実績目標(小) 1-2 についての評価結果</b>			
<b>実績目標についての評定</b>	<b>B 進展が大きくない</b>		
<b>評定の理由</b>	<p>実績目標(小) 1-2 は、業績目標1-2-1から1-2-3の評定を総合して評価を行いました。業績目標1-2-2の評定は「S 目標達成」であり、業績目標1-2-1の評定は「A 相当程度進展あり」でしたが、業績目標1-2-3の評定は「B 進展が大きくない」であったことから、「B 進展が大きくない」としました。</p>		
<b>実績の分析</b>	<p><b>(必要性・有効性・効率性等)</b></p> <p>納税者が適正に申告・納税できるよう、税に関する各種の情報提供や相談等へ適切に対応するとともに、電子申告等ICTを活用した申告・納税を推進することにより、納税者サービスの充実を図ることは、重要で必要な取組です。</p> <p>なお、業績目標 1-2-1 から 1-2-3 には、それぞれ測定指標を定め、目標達成に向けて有効性・効率性に配慮して各種施策に取り組みました。</p>		
<b>財務省政策評価懇談会における意見</b>	該当なし		
<b>実績目標に関係する施政方針演説等内閣の主な重要施策</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」(平成30年6月15日閣議決定)</li> <li>○ 「デジタル・ガバメント推進方針」(平成29年5月30日高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部・官民データ活用推進戦略会議決定)</li> </ul>		
<b>実績評価を行う過程において使用した資料その他の情報</b>	該当なし		
<b>前年度実績評価結果への反映状況</b>	前年度実績評価結果は、各業績目標1-2-1から1-2-3において定めた各種施策へ反映させました。具体的には、各業績目標1-2-1から1-2-3に記載しています。		
<b>担当部局名</b>	長官官房(総務課、企画課、厚生管理官、広報広聴室、税務相談官)、課税部(課税総括課、消費税室、審理室、個人課税課、資産課税課、法人課税課、酒税課、資産評価企画官)、徴収部(管理運営課、徴収課)、調査査察部(調査課)、税務大	<b>実績評価実施時期</b>	平成30年10月